第 18 回定例教育委員会 会議録

開催月日 令和7年3月14日(金)

開催時間 午後 1 時 15 分から 午後 3 時 20 分まで

開催場所 教育委員会室

出席委員 教育長 降 籏 友 宏 教育長職務代理者 長 澤 重 俊 教育長職務代理者 松 坂 浩志 委 橋本 幸 子 員 委 員 椙 浦 陽 委 員 小 澤 幸子

出席職員 教 育 次 長 信 田 恭 央 教 監 荻 野 智 夫 育 教 育 監 秋 山 克 也 副 参 事 矢 崎 孝 望月 長 勝 総 務 課 教育企画室長 岩出 修司 福利給与課長 永 井 研一 功刀 学校施設課長 美奈子 孝 二 義務教育課長 小 池 高校教育課長 渡邉 英裕 特別支援教育,児童 玄 間 修 生徒支援課長 生涯学習課長 古屋 明 子 孝 徳 花輪 保健体育課長 企画調整主幹 大 沼 純 一 働き方改革推進監 伊藤 宏紀

義務教育課 人事管理監 望月 俊孝 主幹 · 管理主事 瀬 清 高校教育課 人事管理監 志 村 光司 生涯学習課 課長補佐 竹井 美 紀 主 新井 淑 水 任 特別支援教育 • 児童 生徒支援課 主幹・指導主事 昌 義 田住 主幹・指導主事 小澤 幸生 文化振興・文化財課 課 井筒 長 慎太郎 副 主 查 中野 賢治 課 総 務 長補 課 佐 藤田 秀 文 涼 子 主 杳 小 池

傍 聴 人 0 名

報 道 1 名

〔 教育長開会宣言 〕

議案第44号「小中学校長の人事異動について」、議案第45号「県立学校長の人事異動について」、議案第46号「令和7年度 県立学校の学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の設置について」、議案第47号「山梨県図書館協議会委員の委嘱・任命について」、報告事項11「小中学校教頭の人事異動について」、報告事項12「県立学校教頭の人事異動について」、報告事項13「指導が不適切な教員について」及びその他報告18「令和6年度第3回いじめに関する実態調査について」は、いずれも人事および個人情報に関する案件である旨の発言が教育長からあり、委員全員が了承のうえ非公開とした。

1 議 案

第 43 号 山梨県教育委員会会議オンライン出席取扱要領の制定について 「説明」 総務課

教育長 今回、このタイミングで要領を制定したのはどうしてでしょうか。

望月課長 他県でオンラインによる会議が進んできていること、また委員からの要望もあり、オンライン出席について整備していこうというものです。

【原案どおり決定】

第 44 号 小中学校長の人事異動について

「説明」 義務教育課 (非公開:会議の要旨)

人事異動について、事案の説明及び名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決 定された。

【原案どおり決定】

第 45 号 県立学校長の人事異動について

「説明」 高校教育課 (非公開:会議の要旨)

人事異動について、事案の説明及び名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決 定された。

【原案どおり決定】

第 46 号 令和7年度 県立学校の学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の設置について [説明] 高校教育課、特別支援教育・児童生徒支援課

(非公開:会議の要旨)

県立学校の学校運営協議会の設置について、協議会の設置根拠や役割に関する説明、委員 の構成と名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

第 47 号 山梨県図書館協議会委員の委嘱・任命について

「説明」 生涯学習課

(非公開:会議の要旨)

山梨県図書館協議会委員の委嘱・任命について、協議会の設置根拠や構成人数等に関する 説明、任命する委員名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

- 2 報告事項
 - 小中学校教頭の人事異動について (11)

[説明] 義務教育課 (非公開:会議の要旨)

人事異動について、事案の説明及び名簿の提示があり、全委員の賛同により了知された。

【了知】

県立学校教頭の人事異動について (12)

[説明] 高校教育課 (非公開:会議の要旨)

人事異動について、事案の説明及び名簿の提示があり、全委員に了知された。

【了知】

指導が不適切な教員について (13)

[説明] 義務教育課、高校教育課

(非公開:会議の要旨)

指導が不適切な教員について、事案の説明があり、全委員に了知された。

【了知】

3 その他報告

(17) 第2期山梨県文化芸術推進基本計画(素案)について 「説明」総務課

教 育 長 この第2期の基本計画は、学校や子供達との連携を多く盛り込んでいただいた 計画になっていると思います。

松 坂 委 員 防災新館2階のデザインセンターはどこの所管になるのでしょうか。

井 筒 課 長 デザインセンターは知事部局の所管であり、県立美術館に附属する施設という 位置づけです。

松 坂 委 員 教育委員会との連携はあるのでしょうか。

井 筒 課 長 計画の中にありますが、「甲斐人の一撃」においてデザイン講座を開催したり、学校への出前授業を通してデザイン思考等について学んでいただく機会を設定したりしております。

松 坂 委 員 私は、この分野については、山梨は取り組みが遅れているのではないかと感じています。デザインセンターができて今後どのように関わっていくのかよく分からないし、県民もデザインと言われても分からない部分が多いので、もっと連携など内容について周知をするべきだと思います。

教 育 長 山梨デザインセンターは構想が出てから多摩美術大学と議論しながら設置に向けて取り組んできました。まだセンターは開設されたばかりであり、永井センター長の講演会を数回実施しましたが、松坂委員がおっしゃるとおり、県民に対してどのような取り組みを行っていくのかを含め、もっと積極的に周知していく必要はあると思います。課長はいかがお考えでしょうか。

井 筒 課 長 はい、教育長のおっしゃるとおり、山梨デザインセンターはまだ設置されたば かりでありまして、組織として本格的に始動するのは今年の4月からになります。

工業デザインにとどまらず、政策デザイン、地域デザイン等にも取り組んでいきたいと考えております。また美術館に附属する全国でも例をみない新しいデザインの拠点施設でもありますので、デザイン思考を活かして地域課題や社会課題の解決に結びつけたりといった好循環が生まれることを期待しております。

松 坂 委 員 とても良い取り組みだと思いますのでもっと宣伝した方がよいと思います。 最近はデザイン思考やデザイン経営といった言葉が先行していて、山梨は取り 残されないか心配していました。日本より海外が先行しているデザイン的な取り組みもあると聞いています。 この分野は県民が分かりにくく、デザインといえば美術と捉える人も多いと思いますので、もっと県の取り組みを県民にアピールしていただきたいなと思います。

教 育 長 デザインセンターでは単なる意匠のデザインだけではなくシステムデザインなども取り扱っています。教育においてもデザイン思考は求められてくると思いますので、ぜひ連携しながらが取り組んでいきたいと思っております。

【了知】

(18) 令和6年度第3回いじめに関する実態調査について

「説明」 特別支援教育・児童生徒支援課

(非公開:会議の要旨)

第3回いじめに関する実態調査について、いじめの態様や件数、今後の対策委員会開催 予定が説明され、全委員に了知された。

【了知】

〔 教育長閉会宣言 〕

以 上